

足羽川ダム建設事業 環境影響評価技術検討委員会 第2回鳥類部会資料

第1回鳥類部会での委員からの指摘の概要と対応方針

指摘の概要	対応方針
使用文献について	
・ 以前足羽川ダムの調査地域周辺で鳥類調査を実施しているので確認すること。	ご指摘の調査結果について、確認のうえ、文献としての追加を検討する。
確認種リストの整理方法について	
・ 現地調査の確認種で、当該地域における分布に疑問がある種については同定根拠を整理すること。 ・ 同定根拠が充分でなければリストから削除した方がよい。	現地調査での確認状況を整理し、同定根拠が充分でなければリストから除外する。
・ 当該地域にもともと生息していた種ではなく、飼育個体が野生化したと考えられる種については、重要な種として取り扱うべきではない。	飼育個体が野生化したものである可能性が高いことが判明した場合も、重要な種のリストには掲載するが、予測の対象からは除外する。
その他の意見	
・ クマタカの行動圏の内部構造の推定結果については近年の出現状況と矛盾していないか確認すること。	クマタカの行動圏の内部構造の推定結果については、推定された内部構造と近年の出現状況を重ね合わせ、近年の出現状況をふまえて推定結果に矛盾がないかを検討する。
・ 調査手法の整理により、調査の不足が明らかになったらどのように対応するのか。	方法書に記載し、今後調査を実施する。